

[英語ブロック [重要ランク順] オリジナル英単語帳]

9 that [ざあツト]

- 代 ① あれ、それ、あちら、あの人 (⇔ this)
- ② 【関係代名詞】…である[する]ところの
- ③ <that of ~> ~のそれ

※ that of ~ は前出の「the + 名詞」の繰り返しを避けるために使う表現。

※ that is の短縮形 → that's [ざあツツ]
☆ 複数形は those … 【単語帳 No.160】

- 形 あの (⇔ this) …「その」と訳すこともある
- 接 ~ということ【省略することができる】
- <so ~ that …で> とても~なので…

this … 話し手の近くにあるものや人を指す。
that … 離れた場所にあるものやいる人、すでに話題になっていることを指す。

<< it(それ)とのちがい >>

it … すでに話題になった前出の名詞を指す。
it に人やものを指し示す用法はないので、「それは何ですか?」と質問するときには、What's **that**? となる。(it は使わない)

<< 時制の一致 >> (接続詞)の用法での注意

that の直前の動詞が過去形 → 後ろの文の時制も過去になる。

例 右の Meg hoped (that) ~ の文。

☆ 詳しくはかんたん英文法【接続詞】参照。

※ 関係代名詞については、【単語帳 No.141 … who】
【No.159 … which】も参照のこと。

That is my ball. 『あれは私のボールです。』

What's **that**? 『あれは何ですか?』

→ It's a box. 『それは(1つの)箱です。』

That's right. 『その通りです。』 ※ right は「正しい」の意味

I'm glad to hear **that**. 『私はそれを聞いてうれしいです。』

What does **that** mean? 『それはどういう意味ですか?』

I have a dog **that** [which] runs very fast.

『私はとても速く走る犬を飼っています。』

Meg is the only student **that** can speak French.

『メグはフランス語を話せる唯一の生徒です。』

※ 先行詞に、形容詞の最上級や、only, first, last, all, every, no などの語がついているときは、関係代名詞は **that** を使う。このことを【that の特別用法】と言う。

→ くわしくは かんたん英文法【関係代名詞】参照。

I don't know **that** girl. 『私はあの女の子を知りません。』

I like this book better than **that** one.

『私はあれ[あの本]よりもこの本が好きです。』

※ one は前出の名詞(と同等物)の繰り返しを避けるために使う語。it とのちがいについては【単語帳 No. 41 … one】を参照。

I know (**that**) Tom is kind.

『私はトムが親切だ(ということ)を知っています。』

Meg hoped (**that**) she could meet him again.

『メグは彼にまた会えることを望みました。』

I was so busy **that** I couldn't eat lunch.

『私はとても忙しかったので、昼食を食べられなかった。』

※ too ~ to … 「~すぎて…できない」→ 【No. 29 … too】

10 the [子音の前… ざ、母音の前… ザィ]

冠 その【訳さないことも多い】

※ **the** にはいろいろな用法がある。

例 天体・方角・時など、世の中に1つしかないものの前につける用法 / 序数の前につける用法 / 形容詞・副詞の最上級の前につける用法など。

<< ふつう **the** をつけない表現 >>

go to school 「学校へ行く」
go to bed 「寝る」

その場所へ本来の目的のために行くときには **the** をつけない。

ちなみに、go to **the** sea は「海に行く」という意味だが、go to sea は海へ行く本来の目的とされる「船乗りになる、航海に出る」の意味になる。

the … << 特定のもの、限定できるもの >> などの名詞の前に使う。たとえば話題になっているものや、状況からどれを指すのかわかる場合など。

I like **the** dog very much. 『私はその犬がとても好きです。』

※ 特定を表す語(my, this など)といっしょに前後しては使えない。

He is **the** tallest in my class. 『彼は私のクラスでいちばん背が高い。』

※ 形容詞・副詞の最上級形の前には **the** をつける。→ かんたん英文法【比較級】

play **the** piano [guitar] 『ピアノ[ギター]を演奏する[弾く]』

※ 楽器名の前には **the** をつける。

the north 『北』 / **the** sun 『太陽』 / in **the** morning 『朝[午前中]に』

the Tone [Shinano] 『利根川[信濃川]』 / **the** [ザィ] Alps 『アルプス山脈』

March 1 『3月1日』… 日付は (**the**) first のように読む。(the は省略可)